

2003年3月20日 No.66

全国一般労働組合全国協議会

編集発行人 遠藤一郎

東京都港区新橋5-17-7 小林ビル

TEL 03-3434-1236

FAX 03-3433-0334

全国一般全国協

つぶせ!小泉内閣 やめろ!イラク戦争 戦争も生活破壊・雇用破壊も許さない 2003年連帯春闘に勝利しよう! 春の共同行動を全国で成功させよう

全国一般全国協議会中央執行委員会

**イラク戦争反対、
日本の戦争加担を
許すな!**

全世界の反戦闘争のうねりと連帯して、戦争を止めよう。ブッシュは先制攻撃、核攻撃辞さずという身勝手な戦略を立て、国連決議に拘束されない単独行動主義を貫き、イラク攻撃を始めようとしている。そこには、「大量破壊兵器廃棄」ではなく、フセイン政権打倒、アメリカの言いなりになる政権樹立、中東石油利権の確立という目論見がはつきりと出ている。フランス、ドイツ、ロシアをはじめとする査察継続を求める動きも無視されかねない状況が進んでいる。このような情勢の中で、二月十五日に取組まれた反戦行動は、オーストラリアから始まりアメリカまで、地球を一周し、六十カ国、六百都市、千三百万人が参加し、大きなうねりを作り出した。アメリカの独善的行動を止められない国連の場で広がっている無力感をはねのけ、民衆の力が戦争を止める可能性が出てきている。○三春闘

を反戦春闘として闘い、戦争を止めよう!

**生活破壊・雇用破壊
を許さない闘いを**

ベア論外から定期昇給廃止、削減と言う賃金切り下げ攻撃が資本の側からかけられている。急激な株価下落で、企業業績悪化が進み、更なるリストラ攻撃が掛けられようとしている。医療、年金、介護、雇用保険の負担増が相次ぎ、配偶者特別控除廃止、課税最低限の引き下げ、タバコ、発泡酒の課税引上げなどの増税が生活を直撃する中、雇用確保も賃上げも切実な要求で、断固闘い取らなければならぬ。パート時給百円アップ、一万八千円要求基準の賃上げ闘争を闘いぬこう。格差是正、成果主義賃金、能力主義賃金反対!

**倒産・失業・リストラを許さず、
非正規雇用労働者の
権利確立を!**

首切り自由の解雇ルール、非正規雇用拡大を狙う有期雇用、派遣法の改悪、労働

を時間で計るのではなく成果で計る裁量労働制の拡大を狙った労働基準法を初めとする労働法制の大改悪が、今国会に上程され、四一五月に審議の山場を迎えようとしている。労働条件の最低基準を強行法規として定めた労働基準法に、「使用者は法で制限されている場合を除き労働者を解雇することが出来る」など使用

者の「解雇自由」を認めるような条項を入れる事は許されない。全力で、労働法制大改悪を阻止しよう。戦争も雇用破壊も許さない! こんな解雇ルールはいらぬ! 労働基準法大改悪NO!

○三年春の共同行動を、全国協は全力で支え、成功させよう! 全国の闘いをつなげ、四月二日中央行動・集

4月2日(水)

**戦争も雇用破壊も許さない!
こんな解雇ルールはいらぬ!
労基法大改悪NO!**

◆中央行動・集会

13:30 国会議面集会ー日産本社ー郵政ー厚生労働省
18:30 日比谷野音集会デモ



3・15 反戦平和の声上がる



2・13 九州山辺春闘討論集会

三単産共同行動! 九州山口春闘討論集会開催!

北九州ユニオン

二月二十三日、福岡市民会館で九州・山口ブロック春闘討論集会が行われました。当日は、八十名の結集で、九州・山口地区の各労組、全日建の大野運送、鎮西運輸が参加しました。集会は二部構成で、前半は全港湾の伊藤書記長の講演でした。講演内容は、小泉政権が行おうとしている規制緩和とそれに対するたたかいが、港湾労働者の組合という立場から語られました。後半は、熊本学園大の花田先生のコーディネー

トのもと、五名のパネラー(伊藤書記長、全日建の柿沼書記長、北九州合同労組の本村委員長、ふくおか生協川口書記長、ZPOの方)によるシンポジウムが行われました。初めて参加する組合員にもわかりやすく、現在の労働者をめぐる様々な状況や問題について、興味深い提起が行われました。時間の関係で、質疑の時間があまりとれなかったことが残念です。その後、各労組・団体よりアピールが行われました。また、現在争

議をたたかっている当該たちからの支援要請が行われました。最後の行動提起で、労働法改正と戦争に反

三単産共同行動! 西日本春闘討論集会in徳島

大鵬薬品労働組合

二月十四・十五日、徳島で西日本討論集会在全労協・全日建・全港湾・全国協を中心に、二日間の日程で開催された。一日目は、地元大塚製薬労組争議支援の一環で地省委で争われている「不当労働行為の大森副委員長に対する会社の組合脱退強要について」の組合主専問が約六十名の支援者が見守る中で進められた。会社側が不誠実な発言をする度、支援者から野次・罵声飛び交い、また徳島地区労・大鵬労組の仲間も加わるリストラ争議支援集会在約百名の参加者で進められた。会社に対し全労協・三単産や各争議団の仲間が力強い抗議を浴びせ、シュプレヒコール、団結頑張ろうを行い、約一時間の行動を終了し、夜の交流会へ続いて一日目が終わりました。

対し、三月十二日共同行動への結集を呼びかけるアピールが行われ、団結カンパローで終了しました。

二日目は昨夜の深酒に苦しみながら、朝9時より討論集会在開かれ、まず全労協藤崎議長より「有事法制・労働法改正にストップ」をテーマに、また全港湾徳島地本長尾書記長が「港での闘い」の報告を行った。そして、全日建、タカラブネ、国労、NTTなど各争議団の報告がなされて、最後に全国協委員長のまとめで議事を終え、大鵬労組守口副委員長の団結頑張ろうで二日間の日程を終了した。最後に、徳島でこの様な集会を開けた事に全労協、三単産の仲間感謝し、参加頂いた地区労北原会長の行動力に敬意を表します。これからも全労協・三単産・徳島の仲間と大塚製薬労組、そして全ての争議団が勝利するまで闘う過激な労働組合として頑張ります。

全国各地! 闘いの報告

3・2 イラク攻撃反対! 仙台集会デモに120名!

宮城合同労組

一週間の宣伝カーによる県内反戦キャラバンを経て、三月二日、宮城全労協の呼びかけで行われた集会デモに約百二十名の労働者、市民が参加、始めてのデモ参加者も多かった。集会後、参加者は、全世界の民衆とともに直接行動でブッシュのイラク攻撃を阻止しよう、小泉は戦争開始に協力するな、と訴えながら日曜日の午後の市街をデモ行進した。

ロンドン百万を初め、世界各地の反戦デモが石油利権と軍事力支配の誇示しか理由のないイラク攻撃をストップさせようとしている。日本における反戦運動は、まだまだ小さいものであるが、今、行動を起こしたいと思っている人々が非常に多い。今後より広範な人々に反戦行動を提起し、民衆の力で戦争をストップさせたい。

大手新聞各社の 英字新聞部門を組織化!

全国一般東南部

「全国一般なんぶ」で組織する外国人労働者は、語学教員が圧倒的多数であったが、二千年六月に、読売新聞東京本社英字新聞部(「デイリーヨミウリ」制作部門)で働く外国人嘱託労働者を組織(「デイリーヨミウリ労働組合」)、二千年一月には、毎日新聞社の

「毎日デイリーニュース」廃刊による部門閉鎖に対して、組合を組織するなど大手新聞各社の英字新聞部門を組織化してきた。そして、昨春秋は、新聞各社、とりわけ英字新聞部門の業績悪化にとめない、一挙にすべての日刊英字新聞部門の組織化を行った。ジャパタ

イムズでは、経営悪化を理由とする10%賃金カットなどリストラ提案に対して、外国人嘱託労働者二十六名で組合結成(ジャパンタイムズ一般労働組合)。スト権を確立した交渉で10%賃金カットを撤回させた。朝日新聞社国際編集部では、外国人嘱託労働者と原稿料扱いになっている日本人労働者あわせて十八名で組合結成(ヘラルド朝日労働組合)、特に日本人を労働者として認め、労働法・社会保険・雇用保険の適用を行

企業合併下 リストラと向きあう！

昨年五月の合併発表以来、早期退職の募集や、富士地区の工場への「助勤」など忙しい年末を迎えました。そして新年、新富士製紙に安倍川製紙が吸収され、富士製紙の誕生となりました。早々、就業規則の改定と限定的な勤務変更、春闘と「週に四回の団体交渉」を行って行っています。会社に対するわが方の主要な武器は、週に三回出している組合ユニ

えと要求している。さらに、日本経済新聞社へ違法に派遣されていた外国人派遣労働者の人員整理をめぐって三名で組合(日経スタッフユニオン)を結成し、二月二十八日の解雇をへて、現在日経本社へ団交を申し入れて闘っている。日経は直接の雇用関係のないことを理由に拒否している。各組合とも大きな課題を抱えている組合結成だが、ミニ「英字新聞労連」として、職場を越えて相互交流・相互支援をしながら闘っている。

安倍川製紙労働組合

ス「伝書鳩」と、退職後も静岡空港や浜岡原発など、地域のような活動を共に担ってこれている特別組合員です。私達は、静岡工場(旧安倍川製紙)の再構築を会社に求め、運動を進めていきます。安倍川製紙にあって二つの組合に加え、新富士製紙の労働組合と三つが併存する形となりましたが、従業員に信頼される組合を目指しています。

民事再生法申請 菊一堂破産下の闘い！

自立労連タカラブネ労組

私たち自立労連の職場である(株)タカラブネが一月二十四日民事再生法適用の申立てをおこないました。この間、組合員は困難な状況となった職場で業務を遂行し会社再生に努力しています。労働組合にとって予測される会社の再生計画内容は労働条件の大幅な後退と大リストラ人員削減です。執行部を先頭に闘争体制を強化し最大限の雇用確保を掲げ会社との交渉をおこなっています。一方、関連会社

である(株)菊一堂(レストラ)が一月二十八日に破産となり、そこで働く組合員全員が即日解雇となりました。組合員は当日の夜から職場占拠闘争を続け、労働債権確保と再就職斡旋を親会社である(株)タカラブネに迫っています。また、破産管財人と労働組合の交渉によって、資産売却などの作業を組合員が主体的におこなっています。再就職斡旋については、組合員の約三割が内定している状況です。

全国一般全国協議会傘下の各労組や地域の仲間からの心温まるご支援、激励を頂き、本当に有難うございます。私たちのこの闘争にとって非常に力強く感じています。まだまだ厳しい状況ですが、倒産会社での労働交渉力を強化し、労働者の雇用と生活の確保に全力を尽くしていきます。

寄稿 世界の人々と共に 平和の声を上げよう！

全石油ゼネラル石油労働組合 和田伸夫

イラクは世界第二の石油埋蔵量がある。六十年代に湾岸産油国が油田を国有化したので、今では国際石油資本(メジャー)は石油埋蔵量の3%強、生産量の10%程度しか占めない。メジャーの利益はその多くが上流部分(原油掘削)で、下流(精製、販売)は益は薄い。原油市況はOPECに握られ、高く生産調整されていると不満をもつアメリカ。こうした事実を考え合わせれば、エクソンモービル(X

OM)をはじめとするメジャーが、イラク戦争・占領にどれほど甘い期待をもっているか想像できよう。ブレアがブッシュのブードル犬役を担うのも、ロイヤルダッチ・シェルやbpといった英系メジャーの利益があるからに違いない。古い帝国主義の復活である。東燃ゼネラル石油は、超メジャーであるXOMの資本傘下にある。XOMはイラク戦争により、原油利権にありつくメジャーの最大受益者として、いわれる。



菊一堂労組京都本社抗議行動

よって、その傘下の労働組合としては、この汚い戦争にはより強い関心がある。戦争反対を組合掲示板にはったり、反戦集会への参加を呼びかけること、だけではあるが。最近のアメリカ政府は、国連のお墨付きなしにでもイラク戦争を始めそうだ。冷静な判断ができず、力に過信。ゴムが切断する前の伸び切った状態が今日のアメリカではないか。帝国が破綻するのは歓迎するが、地球の生きるもの全てを道ずれにするだけは止めてほしい。そうならないよう、世界の人たちと平和の声をあげていこう。

春の共同行動

3月18日・26日・30日 京都・大阪行動!

京都での春の共同行動は、イラク戦争反対行動、労働相談、労働局交渉、集会デモを中心に行われます。三月十五日には、労働相談ピラマキとイラク攻撃反対ピースウォーク、三月十八日には、三条京阪、河原町御池、四条烏丸で早朝情宣を行い、十時から労働局交渉を行います。交渉内容は、地域別最賃・有期雇用の上限延長・派遣法改悪・解雇ルール・裁量労働制を予定しています。そして、三月二十六日には、春闘勝利・

3月29日九州山口ブロック春の行動を行う!

三月十二日、全日建との春闘共同行動が、九州山口ブロックで取り組まれました。当日は、四十七名の結集で、労働法制改悪反対とイラク攻撃反対のスローガンのもと、労働局への申し入れ、各争議職場(明和運輸・セルバン・住友不動産)への申し入れ行動が行われました。争議職場の当該たちはストライキで闘争にのぞみま

加しており、その会場へゼッケン・腕章姿で乱入し、抗議行動を行いました。会場は大混乱し、セルバンは即刻ブースの撤去を命じられました。勝利感を感じつつ、再びシユプレをあげながら住友不動産福岡事業部へ。対応した女子社員が「責任者は誰もいない」とワソを言いましたが、中に年配の男性がおり、追及すると福岡事業部の事業部長でした。女子社員を盾にして居留守を使うなど、無責任な対応としか言いようがありません。嚴重に抗議し、申し入れを行いました。その後、博多駅前の交通センタービルのセルバン地区本部へ。警備員に付き添われ、申入れへ。対応した取締役二名は、あ

米英のイラク戦争反対! 日本の参戦を許すな!

二月、世界を巡ったイラク戦争反対のデモは、六十万国一六百万都市一千万人が参加する大闘争になった。「石油の為の戦争反対」を掲げたデモは、ベトナム反戦を上回り、また反グローバリゼーションの世界的な広がりが、反戦平和闘争の基礎にある。日本でも、二万八千人集会、五千人集会が行われ、三月八日にも日比谷四万人集会が行われた。

ブッシュ政権は、世界の反戦平和闘争や、仏・独の査察強化要求の中で、戦争開始を遅らせざるえなくなつた。だが、二十五万人の兵力を投入した米英は、イラク石油と中東支配を狙って侵略戦争をするだろう。小泉政権も、石油権益と、日米同盟強化を狙って、米英の戦争遂行新決議を支持し、後方支援の新テロ法や、復興支援を打ち出した。国内

では、有事法制と個人情報保護法を再上程しようというのだ。この三月、四月は正念場である。開戦日、全港湾は職場集会、全日建は職場ストを計画している。全国協も、抗議ワッペン・リボン・バッチなどの着用、時間内外の職場集会、ストといった多様な行動を職場から組織しよう。アメリカ大使館・領事館への抗議行動に立ち上がる。そして、全国の仲間、世界の仲間と共に、イラク戦争に反対し、有事法制に反対しよう!

昭栄ネーム支部は、昨年八月の組合員二名に対する整理解雇攻撃に対し、地労委、仮処分、ストライキで闘ってきたが、十二月二十五日、仙台地裁において勝利和解を勝ち取った。その

しきでこなし続けているところである。昨年のハローシューズに続いて、最近では二番目の自主生産になるが、地域の支援のもとなん

る。東京地裁第十九民事部において、昭栄ネーム支部と同月同日の十二月二十五日、解決金の支払いを主内容とする和解が成立した。

昭栄ネーム支部、赤門支部が勝利解決

宮城合同労組

七年間のご支援にこの紙面を借りて感謝したい。また、今回の勝利に油断することなく、

としても成功させたい。赤門自動車学校支部の争議は、数々の不当労働行為に対し、地労委、中労委が救済命令を発令してきたが、会社側が東京地裁に行政訴訟を起こし争われてきたものであ

会社側の攻撃と戦い抜くと同時に、由倉工業の仲間を始め不当労働行為と闘っている全国の仲間たちの勝利に向けて連帯してゆきたい。